

# 個に応じた教材(基礎・基本, 発展)のいっそうの充実

## ほじゅうのもんだい～基礎・基本の確実な習熟

**先生の声**  
今の教科書にも掲載されているけど、設定がない単元があって困りました。

**改訂の核心!**  
巻末オプション教材「新しい算数プラス」に、本文の練習問題とリンクした補充問題を設定しました。**原則として全単元に設定しています。**  
難易度別の2段階の問題で構成しているので、**個の習熟度に応じて**取り組みます。  
③ と同程度の基礎・基本の問題  
④ よりも適度な負荷のある問題

▼練習問題(単元本文) 5年上p.58

3 答えの見当をつけてから、筆算で計算しましょう。

① 2.38÷1.7    ② 8.96÷2.8    ③ 38.7÷8.6  
④ 7.8÷6.5    ⑤ 4.71÷3.14    ⑥ 58.4÷7.3  
⑦ 25.8÷4.3    ⑧ 65.6÷1.6    ⑨ 47.7÷1.59

⑤ (練習する)

ほじゅうのもんだい  
→134ページ

▼ほじゅうのもんだい(巻末「新しい算数プラス」) 5年上p.134

3 答えの見当をつけてから、筆算で計算しましょう。

① 5.32÷3.8    ② 7.56÷2.4    ③ 25.2÷5.6  
④ 6.6÷1.2    ⑤ 69.7÷8.5    ⑥ 95.4÷3.18  
⑦ 34.2÷5.7    ⑧ 5.88÷1.96    ⑨ 45.9÷1.7

4 28.5kgの塩を、1.5kgずつふるろに分けて、1ふくろ168円で売ります。ふるろは何ふくろできますか。

① 5.32÷7.6    ② 2.46÷4.1    ③ 3.9÷5.2

▼わり算の世界を広げよう

150円

考え方 360÷24 = 150(円)

① 7.5    ② 135    答え...18km  
③ 4.5    ④ 4.5    ⑤ 4.5

① 1.4    ② 3.15    ③ 4.5  
④ 5.5    ⑤ 8.2    ⑥ 30  
⑦ 6    ⑧ 3    ⑨ 27

19ふくろ

考え方 28.5÷1.5 = 19(ふくろ)

① 0.7    ② 0.6    ③ 0.75

答え(巻末「新しい算数プラス」) 5年上p.140

**答えや考え方も掲載**  
自己評価ができ、家庭学習等にも活用可能です。

本文からリンク

## ふりかえりコーナー～既習内容を端的に整理

**改訂の核心!**  
当該の巻の学習に必要な既習の内容をまとめました。理解の状況に応じて、**児童が自力で既習を確かめたり調べたり**できます。**主体的な学習の習慣化にも有効**です。

▼(単元本文)4年下p.97

8 13dLのスープを3人で等分すると、1人分は何dLですか。

式

13 ÷ 3 = 4.33...  
10  
3  
10  
9  
10  
9

商は4.33...でわりきれない、1人分は何dLといえはいかな、  
わりきれないときの、商の表し方を考えよう。

1 商を上から2けたのいがいで表すとき、何の位で四捨五入すればよいか。

答え 約4.3dL

商を、いがいで表せばいい。

▼ふりかえりコーナー(巻末「新しい算数プラス」) 4年下p.154

6 がい数の表し方(4上)

◆四捨五入  
位の数字が(0, 1, 2, 3, 4)のときは、切り捨てる。  
位の数字が(5, 6, 7, 8, 9)のときは、切り上げる。

千の位までのがい数にする →1つ下の百の位で四捨五入する	上から1けたのがい数にする →上から2つめの位で四捨五入する
13648 ↓切り捨て	13648 ↓切り捨て

ページ番号等を明示しているので、スムーズに振り返ることが可能です。

## さく引～用語、記号を集約

**改訂の核心!**  
当該の巻や学年で学習した用語、記号をまとめました。最終ページ(裏表紙の裏)に掲載しているので**検索性も高く**、**児童が自力で既習の用語や記号を振り返ったり調べたり**できます。

▼さく引(巻末「新しい算数プラス」) 2年下p.121

さくいん

2年で学ぼうとしたことばやしるしです。学ぼうのふりかえりたしかめをするときにつかいます。

これらのことばやしるしを正しくつかうと、考えがすずみやすくなったり、人にたよりやすくなったりするよ。

二方.....下 60ページ	直線.....上 46ページ
かけ算.....下 8ページ	直角.....上 109ページ
かけられる数.....下 17ページ	直角三角形.....上 112ページ
かける数.....下 17ページ	デシリットル(dL).....下 70ページ
九九.....下 14ページ	二分の一.....下 84ページ
グラフ.....上 9ページ	ばい.....下 11ページ
午後.....上 83ページ	八分の一.....下 89ページ
午前.....上 82ページ	ひっ算.....上 87ページ
三角形.....上 106ページ	目のくらい.....上 87ページ
三分の一.....上 106ページ	ひょう.....上 87ページ
四角形.....上 106ページ	分数.....上 87ページ
時間.....上 80ページ	へん.....上 87ページ
時ごく.....上 80ページ	ミリメートル(mm).....上 44ページ
正午.....上 82ページ	ミリリットル(mL).....上 74ページ
正方形.....上 111ページ	メートル(m).....下 68ページ

**すべて振り仮名付き**

## おもしろ問題にチャレンジ～学びを数学の世界で発展

**改訂の核心!**  
単元の学びを数学の中で生かす発展的な学習の問題を巻末オプション教材「新しい算数プラス」に設定しました。単元の学習後に、**学びを数学の世界で生かし深める**ことができます。

3 下のよう、積に1がならぶかけ算があります。

友だちの考えを読み取る場面も設定しています。

37×3 = 111  
101×11 = 1111  
271×41 = 11111  
15873×7 = 111111

このことを使って、はるとさんは37×6の答えを、みさきさんは101×33の答えを、筆算で計算しないで求める方法を説明しています。

① □にあてはまる数を書きましょう。

37×6の6は、3×2と考えることができます。  
37×6 = 37×3×2なので、37×3の積は、37×3の積の2倍の大きくなります。  
37×6の積は111の②倍の222になります。

▼(単元末)5年下p.64

いろいろな面積の求め方を1つの公式にまとめられておどろいたよ。つくった公式どおしほ、まとめられないかな。

145ページを見てみよう。

チャレンジ →145ページ

▼おぼえているかな? 3年下p.21

おぼえているかな?

1 ① 60×9    ② 300×2    ③ 24×2  
④ 72×4    ⑤ 57×6    ⑥ 89×7  
⑦ 514×2    ⑧ 470×3    ⑨ 308×

2 次の数を数字で書きましょう。  
① 二百三十五万九千六百四十    ② 九千四百  
③ 五百二万    ④ 一億

3 ①の直線の長さをはかります。

① ①の直線の長さは、クリップ何こ分ですか。  
② ①の直線の長さは、何cm何mmですか、ものさしてはかりましょう。

4 ①～④の図形の名前を書きましょう。また、面積を求めましょう。

① 名前( ) 面積( )×3÷2 = ( ) (cm<sup>2</sup>)  
② 名前( ) 面積( )×3 = ( ) (cm<sup>2</sup>)  
③ 名前( ) 面積( )×3÷2 = ( ) (cm<sup>2</sup>)  
④ 名前( ) 面積( )×3÷2 = ( ) (cm<sup>2</sup>)

①～④の面積は( )だね。

ここでは、台形、平行四辺形など、既習の面積公式を統一的に考察します。

## おぼえているかな?～既習内容の理解を継続的に確認

**改訂の核心!**  
復習問題です。**各種学力調査の結果も参考にしながら**、取り扱う問題を**選定**、配列しました。**生きて働く知識・技能を確実に習熟**できます。

▼おぼえているかな? 3年下p.21

おぼえているかな?

1 ① 60×9    ② 300×2    ③ 24×2  
④ 72×4    ⑤ 57×6    ⑥ 89×7  
⑦ 514×2    ⑧ 470×3    ⑨ 308×

2 次の数を数字で書きましょう。  
① 二百三十五万九千六百四十    ② 九千四百  
③ 五百二万    ④ 一億

3 ①の直線の長さをはかります。

① ①の直線の長さは、クリップ何こ分ですか。  
② ①の直線の長さは、何cm何mmですか、ものさしてはかりましょう。

**5 レディネス問題**  
ここでは、次単元「重さ」に関わる、任意単位による測定といった方法知の復習の場も設定しています。

## 目次～学習のつながりや見通しを自覚

**改訂の核心!**  
単元ごとに、「前の学習」、「後の学習」を示しました。学習内容や数学的な見方・考え方の関連や系統を意識できます。

▼6年 表表紙の裏～p.1

学習のつながりが一目瞭然

1～5年「平面図形」  
5年「合同な図形」  
6年「対称な図形」  
中1「平面図形」

もくじ

1 つり合いのとれた図形を調べよう... 24  
2 数量やその関係を式に表そう... 24  
3 分数のかけ算を考えよう... 34  
4 分数のわり算を考えよう... 54  
5 分数の倍... 70  
6 どんな計算になるのかな?... 74

学年のはじめの段階で、これまでに働かせ、成長させてきた数学的な見方・考え方の一例を可視化しています。